

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○ <u>身体拘束をしないケアの実践</u> 身体拘束の研修を計画していたが、定期的には行われていなかった。	身体拘束、プライバシー保護等の研修を、計画的に定期的に行っていく。また、プライバシー保護については、スタッフの価値観も異なるため個々の具体的なケース等を用いてご入居者の側に立った高い意識を共有したい。	平成25年2月28日に全スタッフを対象とした身体拘束・虐待の防止及びプライバシー保護についての研修会を開催した。今後は、施設内の会議等の中で定期的に話し合いを行っていく。	12ヶ月
2	35	○ <u>災害対策</u> 防災訓練は実施しているが食料の備蓄が充分ではない。災害時、避難場所として、地域住民と検討中である。	運営推進会議開催時に自治会長はじめ、地域住民に施設の認知と理解を深めて頂くように努力し、災害時の食料の備蓄するように努める。 また、消防署等の機関とも一層協力を密に災害に備えていく。	地域住民との関わりを深めていき、地域の行事等に積極的に参加していく。また、大規模災害等の場合を想定し、必要な食料等を計算し、備蓄を整えていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。